

## ■農業集落排水事業特別会計 [上下水道課 所管]

### 1 概要

農業集落排水事業は、生活排水及びし尿の処理を行い、農業用水の水質改善を図るとともに農村の環境改善を目的として行われている。つくばみらい市においては、平成2年度より上平柳地区に着手し、以降、弥柳山谷地区、福岡地区、十和地区、下小目地区、高岡狸穴地区、豊南部地区と順次整備を進めてきた。平成21年度に着手した三島地区において、平成26年度に一部供用開始し、市内全体で8処理区となっている。平成29年度までにつくばみらい市における農業集落排水事業計画区域の整備がすべて完了する見込みである。

### 2 平成27年度歳入及び歳出

(収入)

(単位:千円, %)

款	項	平成27年度	構成比	平成26年度	構成比	増減額	増減率
		466,996	100.0	466,070	100.0	926	0.2
分担金及び負担金	分担金	15,023	3.2	12,595	2.7	2,428	19.3
使用料及び手数料	使用料	52,263	11.2	53,193	11.4	△930	△1.7
	手数料	1	0.0	1	0.0	0	0.0
県支出金	県補助金	69,948	15.0	68,068	14.6	1,880	2.8
財産収入	財産運用収入	15	0.0	42	0.0	△27	△64.3
繰入金	他会計繰入金	223,209	47.8	236,426	50.7	△13,217	△5.6
	基金繰入金	12,416	2.7	8,024	1.7	4,392	54.7
繰越金	繰越金	10,000	2.1	10,000	2.2	0	0.0
諸収入	市預金利子	20	0.0	20	0.0	0	0.0
	雑入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
市債	市債	84,100	18.0	77,700	16.7	6,400	8.2

(支出)

(単位:千円, %)

款	項	平成27年度	構成比	平成26年度	構成比	増減額	増減率
		466,996	100.0	466,070	100.0	926	0.2
農業集落排水事業費	農業集落排水事業費	318,728	68.3	316,208	67.9	2,520	0.8
公債費	公債費	146,768	31.4	146,862	31.5	△94	△0.1
予備費	予備費	1,500	0.3	3,000	0.6	△1,500	△50.0

### 平成27年度の主な事業

▼農業集落排水整備事業 145,413千円 (151,811千円) ※()は前年度当初予算額

(目的及び期待する効果)

三島地区の整備において、Ⅱ期地区(上島, 中島, 福原)の管渠布設工事を行う。平成29年度に事業完了を目指して進めている。

(主な支出)

委託料 管渠実施設計 7,900千円  
 工事請負費 管渠工事 134,800千円

▼農業集落排水処理施設管理事業 80,982 千円 (78,858 千円)

(目的及び期待する効果)

区域から集まった汚水を浄化処理し、処理水を農業用排水路等に放流する基幹的な施設である各処理場の適正な運転及び維持管理を行うものである。

処理場施設管理事業として、主要な処理機器であるポンプやブロア等の修繕，更新を行い，安定した処理水準を保つ。

(主な支出)

光熱水費	電気料，水道料	26,589 千円
修繕費	上平柳処理場	
	ばっ気ブロア更新	1,318 千円
	ブロア室有圧換気扇交換	101 千円
	弥柳処理場	
	破砕機修繕	1,329 千円
	放流ポンプ交換	162 千円
	高岡狸穴処理場	
	汚泥引抜ポンプ交換	336 千円
	豊南部処理場	
	汚泥引抜ポンプ交換	161 千円
	ばっ気沈砂槽ブロア交換	216 千円
	汚泥濃縮槽ブロア交換	216 千円
	福岡処理場	
	タッチパネルプログラム更新	877 千円
	動力制御盤 PLC 更新	3,186 千円
沈殿槽汚泥引抜ポンプ交換	2,210 千円	
十和处理場		
非常用エンジンポンプ交換	2,139 千円	
下小目処理場		
真空ポンプ修繕	4,428 千円	
委託料	運転管理	28,278 千円
	汚泥処分	4,779 千円
	電気設備点検	862 千円



高岡狸穴処理場



豊南部処理場



上平柳処理場



弥柳山谷処理場



三島処理場



福岡処理場



下小目処理場



十和处理場

▼農業集落排水管渠施設管理事業 32,154 千円 (23,264 千円)

(目的及び期待する効果)

汚水管渠やマンホールなど適切に管理し、管渠の閉塞等を未然に防止する。また、低地内の管内にある汚水を自然流下できる高地までポンプ圧送するマンホールポンプの管理を行う。

管渠施設管理事業として、窓口での対応をスムーズに行えるように、十和地区の管路台帳を整備する。また、マンホールを設置している道路段差を解消するため補修工事を実施する。

(主な支出)

光熱水費	電気料	6,612 千円
通信運搬費	電話料	956 千円
委託料	管渠清掃	3,038 千円
	下水道排水管台帳作成	9,720 千円
工事請負費	県道占用箇所修繕工事	6,394 千円

▼使用料・受益者負担金事務事業 5,447 千円 (9,191 千円)

(目的及び期待する効果)

下水道使用料及び受益者分担金の賦課徴収業務を行う。使用料について水道使用料金と併せて徴収業務を行うことにより収納率の向上、事務の効率化を図る。

(主な支出)

委託料	下水道使用料収納事務負担金	2,498 千円
公課費	消費税納付金	2,423 千円

▼放射能対策事業 11,497 千円 (11,266 千円)

(目的及び期待する効果)

放射線量の測定を実施し、乾燥汚泥処理を行う判断をするとともに、住民への情報提供を行う。

(主な支出)

手数料	汚泥測定	562 千円
委託料	汚泥引抜	10,935 千円